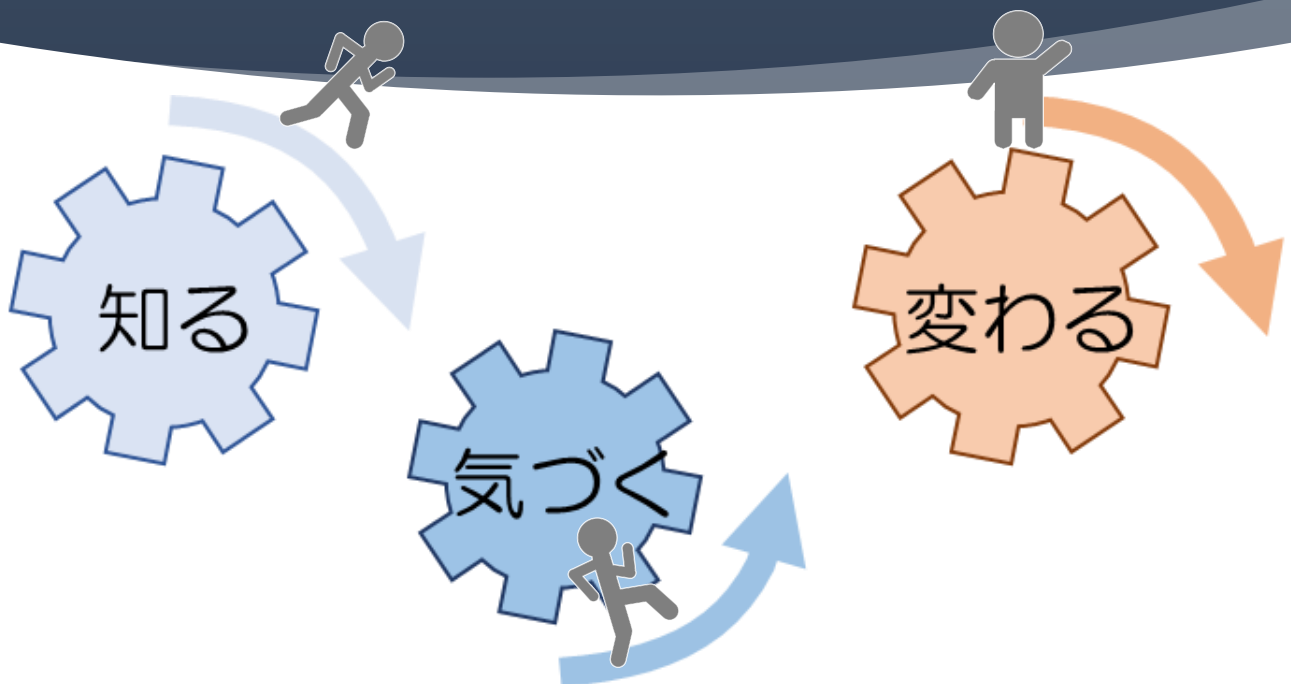




みんなの「気づき」が未来を変える
性別による「無意識の思い込み」
エピソード 100 選



目次

家庭部門			
1	30代	女性	父親は育児を「よくやっている」？母親については聞かれもしない
2	70代	男性	女性は損？
3	50代	女性	思い込みにビックリ
4	30代	女性	オムツ替えベッド
5	30代	男性	子育ての向き不向き
6	50代	男性	自分の子供でしょ！
7	40代	女性	子どもの対応はお母さん？
8	30代	男性	ピアノと聞くと。。。
9	20代	男性	育休中の食事は誰が用意するのか
10	30代	女性	乳幼児検診は誰が行く？
11	30代	女性	子育てはだれがするもの？
12	30代	女性	お料理は毎日パパが作ってくれます
13	30代	女性	お弁当はママの手作り？
14	30代	女性	夫婦の氏の選択
15	20代	女性	接客されず、寂しい顔をする夫
16	20代	女性	私が思い込んでた？
17	30代	女性	母からのありがとう
18	30代	女性	大黒柱は男性に決まってる？
19	30代	女性	育休を取って「くれた」
20	30代	女性	習い事
21	50代	男性	お弁当
22	40代	男性	男性の育児休業で見た事
23	40代	女性	習い事
24	30代	女性	子どもが熱を出したとき。
25	50代	男性	家事は手伝うもの？
26	30代	女性	男の子はピンクを選ばない？
27	40代	女性	育休は女性のモノ？
28	30代	女性	細かい作業は男性に向かない？
29	30代	女性	子育ては両親平等
30	40代	女性	ある日の引っかけ
31	40代	男性	お父さんはやらないの？
32	40代	男性	父は暇と思われたくない？
33	50代	女性	母も保護者代表だった
仕事部門			
34	30代	女性	女子はバカでもいい？低学歴の男性は悲惨？
35	30代	女性	電化製品の売り場にて
36	30代	男性	仕事を任せるって大切だな
37	40代	女性	子どもの担任の先生の担当教科

番号	年代	性別	タイトル
38	60代	女性	水回り修理が女性？
39	70代	男性	介護職の思いこみ
40	20代	女性	その服装規定、どうしても必要ですか？
41	50代	女性	女性上司ってどんな人
42	50代	女性	家電量販店に買いに行って気づいたこと
43	40代	無回答	ぜひ女性の模範に
44	60代	女性	女性は昇格を望まないという思い込み
45	20代	女性	女性会社員といえば「事務の子」なの？
46	50代	男性	猛暑下の日傘
47	30代	男性	鬼嫁とは、
48	20代	女性	男性の育休取得は偉いのか
49	30代	女性	お母さんとお父さん、どちらも同じくらい必要です！
50	20代	女性	男女の身だしなみ
51	30代	女性	時短勤務＝女？
52	20代	女性	子育てワーママのモヤモヤ
53	30代	女性	将来の夢は外交官夫人！？
54	50代	女性	コンピュータは男の仕事？
55	30代	男性	男の保健室の先生
56	40代	女性	女性管理職
57	30代	女性	自分は果たして『良い奥さん』なのか？
58	30代	女性	夕方以降の会合への出席
59	50代	無回答	自分の仕事をしなさい
60	30代	男性	あれ？いい人だ
61	40代	女性	それ、隣のお父さんにも聞いてね
62	30代	男性	男性も育休が当たり前の時代
63	40代	女性	今時の男子は車の免許ない…
64	20代	男性	お休みの日に仕事に向かう人を見て
65	17歳以下	女性	単身赴任と聞き勝手に想像すること
子ども・若者部門			
66	20代	女性	「女子大」だから。
67	30代	女性	女の子なんだから
68	50代	女性	夢について
69	17歳以下	女性	どうおもう？
70	17歳以下	女性	私もあのおもちゃで遊びたい
71	20代	無回答	どれがいい？
72	20代	女性	女の子だからピンク？男の子だから青？
73	40代	女性	どんなおもちゃが好き？
74	20代	女性	秘密の質問と旧姓
75	30代	女性	自分の首を真綿で締める

番号	年代	性別	タイトル
76	30代	女性	子供服の区別
77	30代	女性	お母さんだから分かる？
78	20代	女性	手伝う、とは。
79	30代	女性	育児を頑張っているのはママだけ？
80	30代	女性	ランドセルの色は何色？
81	30代	女性	第一子誕生
82	30代	女性	子供の頃先生に言われた一言
83	20代	女性	つい言ってしまう
84	40代	女性	おにいさん、おねえさんはどっち？
85	40代	女性	バックパッカー
86	20代	女性	ジェンダー問題って男女間だけの話？
87	20代	女性	世間の誤解
88	20代	男性	長男の私が必ず家業を継ぐ！？
89	17歳以下	男性	サッカーの試合
90	50代	男性	女性のごみ収集員
91	30代	女性	おもちゃ選び
92	17歳以下	女性	Girl Power
93	17歳以下	女性	男女で授業内容が違います
94	17歳以下	女性	制服
95	40代	女性	志望校受験を阻んだもの
96	20代	女性	容姿が良くなければ女性は勉強に打ち込むべき
97	17歳以下	女性	ガタイのいいゴールキーパー
98	17歳以下	男性	宿題の丸つけを父親がすると変？
99	30代	女性	リケジョ？
100	30代	女性	男の子は青？女の子はピンク？

番号	年代	性別	タイトル
家庭部門			
1	30代	女性	父親は育児を「よくやっている」？母親については聞かれもしない
<p>子供の定期検診で必ず記入する、アンケート形式の質問票。</p> <p>全体的に「母親」が記入する前提になっているため、父親やその他の保護者が代わりに書いたり、母親以外の方が子供を定期検診に連れて行くのを阻止したいのかな？と感じます。</p> <p>極めつけは、質問項目のひとつ。</p> <p>父親の育児参加について尋ねる項目があるのですが、答えの選択肢が「（父親は育児を）よくやっている」など、明らかに育児＝母親が主体、評価者であって、父親を部下として評価するような言い回しになっています。もちろん、母親について同様の内容（育児参加の有無）を尋ねる項目はありません！</p> <p>母親も父親も同じ保護者です。記載を見直して、母親や父親の代わりに「保護者」と書くだけでも雰囲気はかわると思います。</p>			
2	70代	男性	女性は損？
<p>昔、実家に親戚一同が集まると、男性は飲んで食べ、女性は料理を作り、飲み物を運ぶのが当たり前でした。誰も文句を言うわけではなく、不自然とも思いませんでしたが、今にして思うとおかしなことでした。</p>			
3	50代	女性	思い込みにビックリ
<p>T Vで、アスリートの妻をサポートする夫の特集を見て、「ご飯も、練習フォローも、子育ても全部頑張ってる。ホントなんてすごい。練習ない日も家事育児全部やってくれるなんて。」とつぶやく私に、娘が一言。</p> <p>「逆に野球選手の妻見てそういうふう思う？」</p> <p>妻という名の仕事だ思っている自分がある。野球選手の夫の休日の日に妻が家事している姿が映ったらごく自然な姿として受け止めるのではないか。</p> <p>「偉いね。」という反応は、少なくともしないだろう。</p> <p>無意識のうちに、男の仕事、女の仕事と意識していた自分が恥ずかしくなった。</p>			
4	30代	女性	オムツ替えベッド
<p>「オムツ替えベッドはあります」</p> <p>こう女性トイレに表示しているのは男性トイレにはないからです。オムツ替えベッドが男子トイレ女子トイレどちらにもあれば、この表示は不要です。</p> <p>つまり、赤ちゃんのオムツを替えるのは女性だという無意識の思い込みが、企業や私達にあると思いました。</p>			
5	30代	男性	子育ての向き不向き
<p>子供が生まれ、上司に育休を改めて申請した時の話。</p> <p>もちろん事前に相談していたこともあり、育休自体は快諾してくれたが言われた一言。</p> <p>「やはり子供をあやすことに関しては母親に敵わない」</p> <p>アドバイスとして言った一言だろうが私には腑に落ちず、実際に育休に入って実感した。</p> <p>子育て、あやす、それらに向き不向きなどないんだなと。単に経験値の差から力量が異なるだけで、父親も頑張れば母親と同様に子育てができる。できないのは授乳だけだった。</p> <p>時々、母親があやすとすぐに泣き止むこともあったけど、常に一緒にいる母親だからであり、父親も一緒に過ごす時間が増えれば同じように泣き止んでくれる。</p> <p>育休を取得し、体験したからこそその発見。今後、同僚や部下が子供を授かった時に大切にしたい。</p>			



番号	年代	性別	タイトル
6	50代	男性	自分の子供でしょ！
<p>長女（第一子）が生まれた時、オムツ替え（布おむつ使用、ガーゼタオルで拭く）もしていました。ある日のオムツ交換時に「ママ～、ウンチしているよ～」と叫ぶと、妻から「自分の子供でしょ！交換して！」との回答が…。その時、「育児の定義」には男女差が無い事に気が付きました。以来、交換後の長女の気持ちよさそうな顔を見るたびに、嬉しくなりましたね！</p>			
7	40代	女性	子どもの対応はお母さん？
<p>男女の子どもが居ます。共働きの為、家事を分担して回しています。学校に提出する「緊急連絡先」で、違和感を覚えたことがあります。</p> <p>上の息子は、母である私と折り合いが悪い為、第一緊急連絡先を夫にしてあります。しかし、何かある度に、母親の私の所に先生が連絡してくることがほとんどでした。</p> <p>何のための緊急連絡先なのか…未だに理解出来ないことの一つです。</p>			
8	30代	男性	ピアノと聞くと。。。。
<p>先日、姪のピアノの発表会に行きました。</p> <p>親子で演奏する発表の時間がありました。多くの子どもが、お母さんか、先生と弾いていましたが、順番に聴いていると、お父さんと一緒に出てくる子どもがいて、「お父さんがピアノ弾くんだ」とふと思いました。</p> <p>お母さんとなら違和感を感じないのに、お父さんだと「あっ」と思ったこのことが、私の中にピアノのは女性が弾くことが多いとイメージ化されていたんだと思いました。</p>			
9	20代	男性	育休中の食事は誰が用意するのか
<p>最近念願の第一子が生まれました。</p> <p>現在育休を取得して、慣れない育児に取り組んでいます。なかなかあやしても泣き止まなかったり、夜中に突然泣き出すなど、戸惑うことの連続でてんてこ舞いになっていますが、なんとか妻と二人三脚で頑張っています。</p> <p>そんな中、自分の無意識を自覚することがありました。毎日当たり前のように朝ごはんから夜ごはんまで妻に作ってもらっていたことに、ふと気がついたのです。自分としては、部屋の中や水回りの掃除、皿洗いや洗濯などの家事を夫である自分が担当し、子どもの世話は半々で行うことで双方の負担を同じくらいにしているつもりでした。育休を取得したことだけでも、世間的には珍しいほうだという自負も正直なところありました。</p> <p>しかし、そもそも妻は出産という一大イベントを経験しており、身体的にも精神的にも満身創痍な状況で育児や家事をしてくれていたのです。そのことに思い至ると、分担を半々にするだけでは不十分だと思うように変わりました。</p> <p>前提を見つめ直すことが大切なんだなと感じた出来事でした。</p>			
10	30代	女性	乳幼児検診は誰が行く？
<p>第二子妊娠中、悪阻の重かった私はほぼ寝たきりの状態に。当時1歳半の息子の検診に行くことはできないと判断し、パパに有休をとってもらい検診へ行ってもらうことに。</p> <p>すると検診先での一言「ママは？」と。</p> <p>私は子どもの検診に何度も行っていますが、「パパは？」と聞かれたことは一度もありません。子どもは夫婦二人の子どもであり、検診はどちらが行ってもいいはずです。</p> <p>むしろパパもママも子どもの成長について、把握しておくべき立場です。</p> <p>子育てにはママが得意なこと、パパが得意なこと、それぞれあると思いますが、必ずしもこうしなければいけないということはないはずです。</p> <p>このような一言が自然にでない世の中にしたいです。</p>			

番号	年代	性別	タイトル
11	30代	女性	子育てはだれがするもの？
<p>初めての子供を出産後、育児書や離乳食の本を読んで一所懸命に頑張っていました。それでも全然思った通りにいかず、イライラすることも多かったある日、夫から「1人で頑張らないで、もっと俺を頼ってよ！」の一言。</p> <p>気を遣っていつも「大丈夫」と言っていた私は、本当は全然大丈夫じゃありませんでした。知らず知らずのうちに子育ては母親がするものと決めつけていた自分を恥じ、それからは遠慮なく夫を頼るようになりました。今では3人の子供に恵まれて結構な大所帯になって来ましたが、子育ては1人じゃなくて皆でするもの、と言い聞かせて頼れるところは頼っています。</p>			
12	30代	女性	お料理は毎日パパが作ってくれます
<p>保育園の連絡帳に毎日娘が食べたものを書く欄があり、細かく記録しています。</p> <p>ある日、保育園で、「ママ、いつもお料理すごいですね！」と褒められました。「お料理は毎日パパが作ってくれます！私の妊娠中からずっとパパが作ってくれます！」と言うと驚かれました。パパがその後保育園に行ったときに先生から声を掛けてくれたようで、パパは嬉しそうでした。</p> <p>既に出産して元気に家事ができるママですが、パパも楽しんで腕を上げてくれているので、これからも美味しく食べて感謝を伝えたいと思います。</p>			
13	30代	女性	お弁当はママの手作り？
<p>私と夫と娘と3人でお弁当を持って出掛けると、「ママが美味しそうなお弁当を作ってくれていいね」と言われることがあります。必ずママが作ったと思込まれます。我が家は夫もお弁当作りをしてくれることが多いので、夫が作ってくれた時には必ず「これはパパが作ってくれました。よく作ってくれるんです！」とフォローします。毎回必ず意外そうに驚かれます。夫と娘だけで出掛けたときにも同じように言われるようで、夫は「私（パパ）が作った」とは言えずに愛想笑いをしているようです。</p> <p>ママが作るのが当たり前と言われると、作っていないときになんとなく負い目を感じることもあり、夫のやる気がなくなるないようにフォローもしなきゃと思うので、ママが作るのが当たり前ではない世の中になるといいです。</p>			
14	30代	女性	夫婦の氏を選択
<p>夫婦が結婚する際、婚姻届の夫婦の氏どちらに丸を付けるかについてです。</p> <p>私は何も考えずに「夫の氏」に丸をつけました。後日、名義変更の手続きについて調べていたら、夫が「君はフルタイムで働いていて、僕は自由業だから時間に融通が利くよね。平日の役所に手続きに行くのは大変だから、僕が名前を変えれば良いんじゃない？」と突然提案してきました。</p> <p>私は驚きました。今まで、男性が姓を変えるなんて発想すらなかったからです。調べてみたら、結婚した夫婦のうち9割以上の女性が姓を変更していました。夫婦どちらの姓を選んでも良いのに、話し合いもなされないまま、当たり前のように夫の氏を選択されています。</p> <p>私達夫婦は夫の提案により、夫婦の氏について話し合うことができ、結果的に私の氏を選ぶこととなりました。</p> <p>婚姻届の夫の氏につけた丸に訂正印を押し、妻の氏に丸をつけた時、「こんな夫婦がもっと増えるとステキだなあ」と思いました。</p> <p>名義変更の手続きは本当に大変です。それを当たり前のように女性が担う世の中に違和感を持ち、きちんと話し合い、妻の氏を選択する夫婦が半分になれば、本当の男女平等が実現していくのではないのでしょうか。</p>			
15	20代	女性	接客されず、寂しい顔をする夫
<p>我が家では夫が料理をします。「新しい調理器具が欲しい」と夫が言うので、百貨店や家電屋へ一緒に行ったところ、何故か接客トークを受けるのは妻の私ばかり。隣の夫にも説明してあげて！笑</p>			

番号	年代	性別	タイトル
16	20代	女性	私が思い込んでた？
<p>夫が休みの日に子供（0歳）の面倒をよく見てくれた。子供を寝かしつけたあとに、「今日は、〇〇ちゃんの面倒お手伝いしてくれてありがとう。」と伝えた。すると、夫から子供の面倒はお手伝いしている訳じゃないと言われた。</p> <p>私は、子育ての主体が母親であるところか思っていたとハッとした。子育ては父親、母親、どちらとも主体であり、どちらにも平等に責任があることだと改めて思った。これからは家事、育児に関して「お手伝い」ではなく共同でやるものだと、夫と2人で認識した。</p>			
17	30代	女性	母からのありがとう
<p>一月に双子を出産。上の子もいるため、1ヶ月ほど泊まり込みで母に手伝いに来てもらった。</p> <p>その時に感じた違和感について話したい。</p> <p>母は私と兄を働きながら育てた。専業主婦が多かった当時では珍しかったよう。父はあまり家のことをせず、子供の頃にお母さん大変そうと思ったことを覚えている。</p> <p>その母はいつも、私の夫（子供のパパ）が育児や家事をすると「ありがとう」と言うのだ。私にはそれが違和感でしかなかった。手伝いに来ているのは母の方で、夫からありがとうと言われる立場にもかかわらず、母がお礼を言うのだ。</p> <p>もちろん私には言わない。</p> <p>母がありがとうと言うのを見るたびに、「ああ、この世代にとって育児や家事は母の仕事で父には求めないという思い込みがあるのだな」と感じた。悲しくなった。男女平等、男性の育休、働く女性の増加等環境が変化しても、染み付いた思い込みや考え方を変えなくては根本的な解決にはならないと思った。自分の子供たちには、上辺だけの理解ではなく、きちんとした意識を持つよう教育していこうと思った。</p>			
18	30代	女性	大黒柱は男性に決まってる？
<p>フルタイムで共働き夫婦、年収も私が時短を取らなければ夫婦同じくらい。夫は育休をとったり家事に積極的ですが、その分仕事は早めに上がりがち。同僚の男性が長時間労働をしてどんどん出世していくのを横目で見、つい「もっと仕事してきていいよ。こっち（家事育児）は大丈夫だから」と言ったら、「なんで俺が働く前提になってるの？共働きなんだから、俺じゃなくて君が長く働く選択肢だってあるはず」と言われた。</p> <p>「家庭の大黒柱は男性」という思い込みに気づいたし、育児家事を分担することで、夫は私をこれまでの女性の役割から解放してくれたのに、私は自分が大黒柱になる覚悟がないまま夫に甘えていたことを思い知りました。</p>			
19	30代	女性	育休を取って「くれた」
<p>今年第一子が生まれた我が家。共働き夫婦の為、私（母親）が産休育休を取りつつ、夫も新生児期に3週間育休を取りました。</p> <p>出産前から「2人の子どもだから、子育ては2人で」と話し合い、育児に男女は関係ないという共通認識を持っていました。</p> <p>しかし産後に、「旦那さん育休取ったの？」という友人からの質問に対して、私は「3週間取ってくれて～」と話していました。分業は必要だが同等と考えていたにもかかわらず、「くれた」という表現を使った私は、育児は私の役割という思いが無意識にあったのかもしれない。</p>			
20	30代	女性	習い事
<p>娘に将来させたい習い事について夫と話し合っていた時のこと。</p> <p>夫は空手を習わせたいと言う。女の子なのにお顔に傷ができたならどうするの、と咄嗟に言ってしまったが、よく考えてみると男の子だから女の子だからと性別で習い事を決めるのも変な話である。</p> <p>普段は口に出すことはなかったが、心の奥底で娘に対し理想とする女の子らしさを求めていたことに気付いた。この件を機に、今では好きなことを何でもチャレンジしてほしいと思っている。</p>			



番号	年代	性別	タイトル
21	50代	男性	お弁当
<p>高校生の男子を持つ父親。5年になるだろうか、朝、子供の弁当を作り続けている。</p> <p>きっかけはほんの気まぐれ。家庭料理はお袋の味……無意識にそう思っていた。ちょっと待てよ、妻に代わり自分が弁当を作った方が男子好みに寄せられるのではないか……。「親父の味」があってもいいな。最初は無理をせず、何とか1品をつくり、残りのスペースを冷凍食品で埋めることから。継続は力。結構、上達したと自負している。</p> <p>ときどき勧められるが、SNSには上げていない。綺麗になって戻ってくる空の弁当を洗う時の満足感、日に日に大きくなる子供の後ろ姿を見るとき喜びが自分にとっての「いいね」であり、「フォロー」なのである。</p> <p>そして、今思う。もっと早く無意識の底に潜む常識とやりにスパイスを振りかけ、思いっきりフライ返しをしてやればよかったな、と。</p>			
22	40代	男性	男性の育児休業で見た事
<p>子どもが生まれた3ヶ月後、1ヶ月間の育休を取った。育休を取ってみたら、育児と家事の両立の大変さに気づかされる時間だった。育休を取る前は、家にいるのだから子どもを見ながら合間に家事も出来るだろうと思っていた。</p> <p>しかし、いざ育休を取ってみたら大変だった。3時間置きに起きては泣く子ども。その度に授乳をする妻。それは昼夜問わず常にその繰り返し。自分の時間なんてない。睡眠すらまとまって取れず、自分のペースで睡眠も取れず、妻が疲れているのが見て分かる。昼間に子どもが寝た時に一緒に寝てしまう妻だが、そうしたくなる気持ちに育休を取ってみて初めて気づいた…。1ヶ月育休を取った感想として、男が育休を取った所で母乳が出る訳ではないので出来ることは限られている。しかし、妻の大変さを知る事、子どもの日々の成長を見守る中で家庭の事を知れる大切な時間だった。男性の育休は家族の絆を築ける大切な機会なので、ぜひ皆さまにおすすめてほしい。</p>			
23	40代	女性	習い事
<p>6歳の娘に、女の子らしいと思い、クラシックバレエを習わせてみたら、「私、サッカーがやりたい」とサッカー教室に興味を持ち始めた。無意識のうちに女の子らしい習い事を勧めていて、娘の選択肢を狭めていたことに気づき、反省した。</p>			
24	30代	女性	子どもが熱を出したとき。
<p>去年の秋に生まれ、今年の4月から保育園に通っている娘。そんな娘が5月に人生初の熱を出してしまい登園禁止に…。</p> <p>時短勤務の私（妻）が休んで娘の面倒を見ないと。会社に朝一番で休みの連絡を入れないと。明日お客さんに郵送したい書類の引継ぎを同僚にしないと…。</p> <p>病院の予約、熱が出たときの対処法を調べながら頭の中でやるべきことを思い出し、優先順位を付けていたその時。隣にいた夫から「俺、明日休めるよ。有給取るから、君は仕事片付けておいで。」と優しい声で言われました。</p> <p>仕事が忙しい夫が休むなんて選択肢なんて無く、時短勤務である私が休まないと…という思い込みがあったんだな、と気づかせてくれた出来事でした。</p>			
25	50代	男性	家事は手伝うもの？
<p>私54歳。妻51歳。26歳で結婚。20～30代の頃は私が会社員。妻が専業主婦。だから家事を私がするときには普通に「手伝うよ」と言っていました。</p> <p>でも、世間でジェンダーが議論されるようになり、「家事は手伝うものじゃないよ、自分からするものだよ。先に気が付いた人がやるんだよ。」と妻に言われ、ハッとしました。そうか、家事は男女関係なく分担してやるものかとその時気が付きました。</p> <p>また、男性はたいてい「朝ちゃんとゴミ出し手伝ったじゃん」といいますが、女性からすると「ゴミ捨て？マジ言ってるの？」となります。「ゴミ出しだって10個くらいプロセスがあって、それを全部やったならいいけど、それもできずに、ただゴミ袋を家からゴミ置き場に運ぶだけなら子供でもできるよ。そんなんでごみ出したとか言うな？」ってマジ切れされたことがあります。そのときはじめて私はゴミ出しにプロセスがあることを知りました。40代半ばです。遅すぎますよね。</p>			

番号	年代	性別	タイトル
26	30代	女性	男の子はピンクを選ばない？
<p>我が家の長男。普段は母が選んだお洋服を着ています。色は青、黒、緑、茶色など、自然と男の子っぽいお洋服や持ち物を選んでいて、本人も特にこだわりなく使っているのですが、ある日、保育園の遠足で使うペットボトル水筒のキャップを用意することになり、父と買いに行くことになりました。</p> <p>選んできたのは、ピンクの可愛い猫ちゃん。思わず母は、「えっ？！これにしたの？！随分可愛いね。」と言ってしまいました。夫は、気にして買い直す、と言うのですが、長男は、いいの！と言って当日も嬉しそうに持っていきました。先生に話すと、「大丈夫ですよ～女の子も、青が好きな子もいますから」とのこと。</p> <p>母自身が、男の子だから、女の子だから、とこだわっていたんだなあと少し反省した出来事でした。</p> <p>そんな長男の下に妹ができ、長男のお下がりを着せていたら、「そんなお洋服、まるで男の子みたい！」と言われてしまいました。うーん、まだまだ固定観念がある世の中だなあと。男の子がピンク！女の子が黒！それって素敵じゃない！</p>			
27	40代	女性	育休は女性のモノ？
<p>ある日の夫との会話。</p> <p>私「異動してきた人が育休取りたいんだって」</p> <p>夫「えっ、来たばかりなのにもうなくなっちゃうの？」</p> <p>私「うん、1か月ぐらいみただけだね」</p> <p>夫「ん？勝手に女性だと思ってたわ」</p> <p>夫も育休取ってたのに、なぜか育休＝女性と思い込んで、無意識ってこういう風に出てくるんだな～と思いました。</p>			
28	30代	女性	細かい作業は男性に向かない？
<p>子供が通っている保育園では、下着、上着、ズボンの着替えセットが3つ必要で、他の家事に追われている中、登園前にバタバタ着替えセットを用意するのが大変でした。</p> <p>夫にはこんな細かい仕事をお願いできないだろうなと思って頑張って1人でやっていたら、その様子を見ていた夫がどういう組み合わせでセットしているの？と言ってきたので教えたらず毎日、着替えセットを用意してくれるようになり、登園の準備が格段に楽になりました。今ではオムツの在庫管理までしてくれるので、男性には細かいことまで頼めないと思っていたのは完全なる思い込みだったなと実感しました。</p>			
29	30代	女性	子育ては両親平等
<p>お互い0歳の子どもがいる友人とご飯に行く約束をした際、友人に「夫が子どもを連れて友達と遊びに行くみたいなので、1人でいく」と言われ、旦那さんは1人で子どもを連れて外出できるなんてすごいなと思ってしまった。</p> <p>母親が常に子どもと行動しなくてはいけないわけではないし、親なんだから父親も1人で子どもを連れて出かけられて当たり前なのに、すごいなと思った時点で、自分の中でも子育ては女の人とするのが当たり前という考えがあるんだなと感じた。</p>			
30	40代	女性	ある日の引っかけ
<p>大きな男性が両手に大きなゴミ袋をぶら下げ、胸に貼り付けたように小さな赤ちゃんをだっこしてゴミ出しをしていた。「えらいなあ」が溢れるようにうかが。すれ違い、これが女性なら私は「大変だなあ」になるなと気付く。</p> <p>男性だと特別で褒められ、女性だと当然からの共感。「ああ染み付いてるなあ…」と思う、我が子を幼稚園に送る朝の日の出来事。</p>			



番号	年代	性別	タイトル
31	40代	男性	お父さんはやらないの？
<p>共働きで子どもが女の子5歳の家族です。</p> <p>家で娘と遊んでいて、お昼ご飯の時間になったので、「お昼何かなー、お母さんに聞いてみよう」と娘に話しかけると、「お父さんはお昼作らないの？ 友達のお父さんはご飯作ってるよ」と言われました。</p> <p>たしかに、お父さんがお昼を作らないなんてルールどこにもないし、一人暮らしの時はいっぱい作っていた。子供の一言で、自分がいつのまにか思い込んでいたことに気がつきました。</p>			
32	40代	男性	父は暇と思われたくない？
<p>子供の学校の保護者会が平日にありました。妻が仕事で参加できないため、私に代わりに行くようにと言われました。平日に父親が保護者会に行くと仕事が暇だと思われるのではないかと参加を渋っていましたが、「母が保護者会に参加しても暇だと思われないのに父だと暇だと思うのはおかしい」と妻に言われ、ハッとしました。</p>			
33	50代	女性	母も保護者代表だった
<p>子供が学校に提出する書類の保護者欄、いつも夫の名前を書いていた。</p> <p>ある時娘になぜ自分の名を書かないのと聞かれ、「家の代表者がお父さんだから」と答えた自分に違和感が……。誰からも世帯主を書きなさいと言われていないのに、なぜ私は自分の名を書かない？ とおかしな自分に気づきました。</p> <p>娘の一言で自分の思い込みに気づきました。その後は保護者欄に自分の名を書いています。娘に感謝です。</p>			
仕事部門			
34	30代	女性	女子はバカでもいい？ 低学歴の男性は悲惨？
<p>職場での何気ない雑談中に、子供を育てるのにはお金がかかるとの文脈から、上司（41歳男性）が唐突に「男子を塾に通わせたりすると教育費がとんでもないことになる。女子は別に高学歴を目指さなくても選択肢がたくさんあるけれど、高学歴を目指さない男子はその先悲惨だよ」と発言しました。</p> <p>その場にいた女性は私だけだったのですが、コロナ禍で女性の貧困がさらに問題化している中、自活できるだけの収入を得られずに男性に経済的に依存せざるを得ない女性（離婚したくてもできない等）がたくさんいることに思いが至らない上司に憤りを覚えました。また、この発言は低学歴の男性に対する偏見や学歴・職業差別でもあると感じています。</p> <p>『教育費は男子に投資すべき』『男性は学がないと大変だが、女性は学がなくても幸せになれる』との思い込みは、本人に悪意がなくても社会的には大きな害があることを発信したいと思い投稿しました。</p>			
35	30代	女性	電化製品の売り場にて
<p>夫婦で電器屋さんへ洗濯機を見に行った時のことです。</p> <p>店員さんと相談している時、店員さんは洗濯機のおすすめポイントとして奥様が楽な方を…などと私が洗濯機を使う前提でお話し始めました。</p> <p>うちでは主に夫が洗濯担当です。共働きが多い今の世の中、洗濯をする男性も多いと思いますが、まだまだ家事は女性がすると思い込んでいる人も多いんだなあ実感した瞬間でした。</p>			
36	30代	男性	仕事を任せるって大切だな
<p>自分の職場にきた新規採用の女性に対して、女性だし、大人しくあまり意見を言わない性格のようだったので、きっと大変な仕事は任せることが出来ないと思っていた。仕事をどうしても休まなければならない予定があり、大事な打合せと重なっていたため、日程の変更を調整するように、その後輩女性に伝えたとき、その女性から「私も業務に慣れてきたので、任せてもらえないでしょうか」という申し出があった。翌日、打合せの内容を聞くと、自分が想像していた以上に進捗があり驚かされた。女性で普段大人しい性格というところから、仕事もきつと進んですることができない人だと思ってしまっていた。</p> <p>それからは、信頼して任せることができるようになり、その女性自身も仕事のやりがいが増したといってくれたし、自分も抱える業務が減り、効率的に働くことができるようになった。</p>			

番号	年代	性別	タイトル
37	40代	女性	子どもの担任の先生の担当教科
<p>中学生の息子の担任が女性の先生になりました。 教科は英語だったっけ？国語だったかな？と子どもに聞くと、「数学だよ！」と息子にいわれました。 そこで初めて、自分に偏見があったことに気づきました。女性なら文系の先生だろうと思いこんでいました。</p>			
38	60代	女性	水回り修理が女性？
<p>家を建てた住宅メーカーに台所水道の水漏れ修理を依頼。いつもメーカーの社員が来てくれるのですが、その日は作業着を着た女性社員が来訪。「えっ！女性」とまずびっくり。しかし、ちゃんと作業は完了しました。 考えてみたら、社員は男女いるし、修理作業だって女性にできないことはない。改めて自分の偏見に気がつきました。</p>			
39	70代	男性	介護職の思いこみ
<p>義母の看取り介護の経験で知らされたことがある。 ケアマネの綿密なプランのもと一年間、親身で手厚い介護に感謝は尽くせないが、当初、排泄・食事介護に関しては、対象が義母で、繊細さも要求されるのだから女性の介護士が見えるのは当然という思いこみが私ども家族にはあった。また、実際に妹が施設でヘルパーをしており、見聞きする範囲では、そうした介護職はそれなりの年嵩の女性向きの仕事だと合点していた。 ところが、訪問介護一日目にこれから委託する事業所の代表の若い男性が見え、おむつのどれを選択するか相談が、まるで菓子作りを始める楽しげな会話にも聞こえ、まず驚かされた。あまつさえ、おむつ替えの手際よさ、ベッドボトル一本で陰洗というプロの技を見せられ、義母にかけて下さる思いやりの言葉が通り一遍でないのに気付き、胸を熱くした。ローテーションに入ってから男性介護士が次々に来られ、従前の思いこみの浅慮に気づかされた。 ケアマネからも、介護制度の浸透に伴い、若い男性が介護の職場に参入されたことの意義を聞かされ、思いこみの是正を再認識させられたのだった。</p>			



番号	年代	性別	タイトル
40	20代	女性	その服装規定、どうしても必要ですか？
<p>私は不動産業界の会社で技術系（建築）の総合職として働いています。仕事柄脚立にのぼることもあるのですが、女性は制服。指定のピタッとしたスーツの着用が求められます。また、靴もヒールがあるパンプスを履くように指定されています。現場に出るにはあまりに危険なため、会社に動きやすい格好の許可を求めたところ、「女性のあなたがわざわざ現場に出ずに男性に任せれば良いでしょ～」と言われました。</p> <p>現場に出ること、脚立にのぼることは私の職種では男女関係なく業務上求められることです。会社としても専門的な能力の発揮を求めて雇用したのだらうに、大変がっかりしました。今も従来の服装規定を守るよう言われているため、こっそり着替えて現場に出ています。</p>			
41	50代	女性	女性上司ってどんな人
<p>東京転勤をいわたされたとき、新天地の職場の部長も、グループリーダーも女性と聞き、「女性なのに部長さんやリーダーをやっているなんて、もしかしたらとても性格がきつくて怖い方たちかもしれない…」と偏見を持っていました。</p> <p>実際は一緒に働いてみると、性別など全く気にもならないほどしっかりとした方たちで、最初に偏見をもってしまったことを後悔したほどでした。ただそれ以降、仕事をする上の性差別的な見方はまったくなくなりました。</p>			
42	50代	女性	家電量販店に買いに行き気づいたこと
<p>家電量販店に買い物に行く。洗濯機などの生活家電を買う時には女性の店員さん、パソコンなどの電子機器を買う時には男性の店員さんを、無意識に目で探してしまう。</p> <p>先日パソコンを見に行ったとき、女性の若い店員さんしか手が空いてなくて、仕方なく？このひとに相談にのってもらったのだが、彼女は、製品に関する知識も申し分なく、説明も上手、気配りもできて、ものすごく優秀な人だった。……自分の思い込みを反省。</p> <p>このひとと一緒に選んだパソコンがいま手元にあり、これを見るたび、自分の中にあるアンコンシャスバイアスに気をつけなければと自省している。</p>			
43	40代	無回答	ぜひ女性の模範に
<p>数年前のこと。</p> <p>上長に昇進の内示と同時に言われた言葉が心に残っています。</p> <p>「女性は、計画を立てて遂行することは得意だが、大胆な改革を行わない。」</p> <p>「女性は管理職になりたがらない。」</p> <p>「ぜひ女性の模範になるようなリーダーになってほしい。」</p> <p>せっかくの昇進でしたが、有り難いやら有り難くないやら。</p> <p>「申し訳ありませんが、性別関わらず模範になれます。あなたが言っている女性像こそ思い込みです。強みは人それぞれですから。」と大変残念な思いを致しました。</p> <p>その次の週に転職活動で受けた面接でも、偶然にも「ゆくゆくはぜひ女性の管理職になってほしい。」と言われ、まさか短期間に2度も同じセリフを聞くとは思わず、日本企業の行く末を案じました。</p>			

番号	年代	性別	タイトル
44	60代	女性	女性は昇格を望まないという思い込み
<p>女性活用をテーマとした、社内の管理職研修に出ました。</p> <p>研修中のフリーディスカッションで、複数の管理職社員からお悩みの意見が出ました。</p> <p>「部下の女性に、より重要な仕事を任せたいと思う。しかし、その人が昇格を望んでいるかどうか分からない。今のままでいいと思っているかもしれない。」</p> <p>これを聞いたとき、はたして、その部下が男性であっても同じように悩まれているだろうか？と疑問がわきました。</p> <p>女性は昇格を望まないかもしれない、という思い込みが、任せる仕事を制限しているかもしれない。また、女性が昇格を望むことに潜在的な罪悪感をもたせてしまっているかもしれないと思いました。</p>			
45	20代	女性	女性会社員といえば「事務の子」なの？
<p>会食に参加したときのことで、その集まりの主賓の方と同じテーブルになり、初対面だったのでそれぞれ簡単に自己紹介をしたり、和やかな雰囲気では話が進行していました。ところが、職業について話す際、同席者は専門職の方ばかりだったので、私は端的に「会社勤めです」と答えると「ああ、事務の子ね」と勝手に判断され、訂正する間もなく、その後の会話にほとんど入れてもらえない経験をしました。実際にはIT系企業で総合職のエンジニアをしていましたし、そうでなくとも、このような扱いを受けるのはおかしな話だと思います。男性であれば「会社員＝事務職」とはならないでしょうし、仮に事務職であったとしても、他人に軽んじられるような職業では決してありません。偏見や思い込みのせいで悲しい思いをする人がひとりでも減ってほしいです。</p>			
46	50代	男性	猛暑下の日傘
<p>外回り営業職です。20年前にプライベート時の日傘を使い始め、10年前くらいからは工作中や出勤時刻にも日傘を使っています。未だに日傘を使っている男性にすれ違ったことがない。それ故か男性が仕事でしっかり使えるコンセプトの晴雨兼用日傘を見つけられていない。男性は日傘を必要としていないと思われるのだろうか？女性向けのは素材や機能の工夫面で様々な製品の選択肢があるがサイズや柄で私の選択肢からほぼ外れる。同じ素材で同じ機能工夫の、大きなサイズで違う柄の日傘があればと毎年初夏傘売り場で心の中で叫んでいます。</p>			
47	30代	男性	鬼嫁とは、
<p>出産前後のフォローや育児休暇の取得など 十分では無いながら出来る限り取り組んでいたが、 家事や育児の負担が会社の同僚上司は自身の経験より多く見えたようで 私の妻を鬼嫁認定。 助けたいから家事もするし、何より家事をしてほしくて妻と結婚したわけではないのに、大変だろうと慰めてくる 会社全体の同調バイアスに引いてしまった。 なかなか当然のように育休を長期取得したりお風呂に定刻に入れてあげたいから早上がりするなどが当たり前の時代になるのは弊社は先だと感じた。</p>			
48	20代	女性	男性の育休取得は偉いのか
<p>1月に第一子を出産しました。3月まで産休、以降育休を取得していますが、 夫と育休を交代して、私は仕事に少しでも早く戻るつもりです。周りや、会社の上司に、育休交代のことを伝えると 「パパ偉いね」 夫の会社は「奥さん育休とってるんじゃないの？」 女性が育休をとるとき、誰が「偉いね」と言ってくれるのでしょうか。なぜ、女性が育休をとることが当たり前だと思われるのでしょうか。産休と育休を切り離して考えて、育休は、誰が、どのタイミングで取得するか、 しっかり夫婦で考え、そして、その選択を会社、社会があたたく応援する世の中になってほしいと思いました。</p>			

番号	年代	性別	タイトル
49	30代	女性	お母さんとお父さん、どちらも同じくらい必要です！
<p>1歳になった娘と、小学生の息子がいる母親です。仕事で、休日出勤や宿泊を伴う出張に行く可能性が出てきたとき、男性の同僚や先輩から「無理しなくていいよ、子どもにはやっぱりお母さんが必要だから」と言われることがしばしばあります。気遣っていただけることはうれしく、実際休日出勤や出張を免除していただけるのもありがたいけれど、やはりもやもやします。育児は母親がふさわしいという思い込みの裏返しでは？子どもが母親になついているのは母親が世話をする時間が多いからだけなのでは（あなたが子育てにあまりかかわっていないからそう思うのでは）？我が家は父親も母親も同じくらい子どもの世話に関わっているので、子どもには、お母さんとお父さん、どちらも同じくらい必要だ！と強く実感しています。</p>			
50	20代	女性	男女の身だしなみ
<p>販売業に勤めてますが、入社した時に男女の身だしなみとして「女性はすっぴんではなくナチュラルメイクをして出勤すること」と書いていました。当時はそれに対して何も気にもとめず、どんなに眠くても朝早く起きて毎日しっかりメイクをして出勤しています。この無意識の思い込みエピソード募集メールをいただいて、そういえば女性はメイクをしなきゃいけないという考えは誰が決めたんだろうと考えてしまいました。そして逆を言えば男性でもメイクをして出勤したい人もいると思います。身だしなみの基準を全体的に変えていかなきゃいけないんじゃないかと思いました。</p>			
51	30代	女性	時短勤務＝女？
<p>私は時短勤務といえば女性が取得するものと思っていました。それは周囲で時短勤務を選択している人が100%女性だったからです。そのため、私は何も考えずに、育休からの復職時は時短勤務を選択し、夫は遅くまで残業をしていました。復職して1年たったころ、仕事をセーブしていることや、夕方の一番しんどい育児を私一人が担っていることに対して、ふと疑問が湧いてきました。「そろそろ仕事にアクセルを踏みたい、私も夕方自分の時間を楽しみたい」と思い始めたことがきっかけです。夫と話し合い、私はフルタイムへ変更し、夫と都度話し合いをしながら仕事と育児の両立生活をしています。時短勤務制度は性別関わらず取得できるのに、女性が取得するものとして社会は認知しています。しかしながら、女性ばかりが時短勤務を取得していると、仕事でのキャリア形成は男女で差が生まれます。男性育休が最近話題になっていますが、時短勤務についても男女問わず取得できるような社会の構造改革が必要だと感じています。</p>			
52	20代	女性	子育てワーママのモヤモヤ
<p>育児休業があけて復職をしました。家庭の都合上、自分はしっかり稼いでいく必要があり、保育園・病時保育などの力を借りて、家庭と仕事のメリハリをつけ、昇進できるよう他の人と同じように頑張りたい、なんなら人一倍頑張りたいと思っているにもかかわらず、上司からは「頑張らなくていいので、育児が落ち着くまでサポートという立場に入ってほしい」と言われた。夫からは「子供が急病のときどうしても母は子供が優先に動くことになるでしょ？だから仕方がない」と言われました。育児休業明けの男性社員に「頑張らなくていい」という話はあまり聞いたことがないです。また、「子供が急病のときかけつけるのは母親」と話し合ってもいないのに、夫の中では勝手にそういう認識になっていて驚きました。母親として自立して生きていくのは難しいなと思いました。</p>			
53	30代	女性	将来の夢は外交官夫人！？
<p>子供の頃、英語の勉強が大好きで、世界との懸け橋になることを夢見ていた私。その話を親戚にしたところ、「まあ！素晴らしい、それなら将来の夢は外交官夫人ね。」と言われました。「えっ、どうして夫人なの？」と子供ながらにびっくりしたことを今でも覚えています。20年経った今、正規職員として都市外交に携わっています。</p>			



番号	年代	性別	タイトル
54	50代	女性	コンピュータは男の仕事？
<p>職場でコンピュータ関係の取りまとめをするICTリーダーという役割があります。任命する立場にいますが、何となくコンピュータが得意なのは男性という思い込みがあり、男性ばかりにお願いしていました。しかし今年4月の人事異動で女性が増え仕方なく？女性にお願いしたところ、そんな色なく職務を全うしてくれています。反省することしきりです。</p>			
55	30代	男性	男の保健室の先生
<p>私は東京都で2番目に、男性養護教諭（保健室の先生）となりました。着任するときに驚いていたのは、同僚と保護者です。子どもたちは驚きませんでした。それはなぜ？</p> <p>「保健室の先生は女性」と思い込んでいるのは、大人です。「女の子の対応はどうするの？」と聞くのも大人です。子どもたちは、目の前に男性の保健室の先生がいれば、それを自然に受け入れてくれます。</p> <p>幸い、勤務校の保健室は複数配置（養護教諭が2人、男性と女性）なので、どちらに対応してほしいかは、子どもたちが選ぶことができます。この話は、どちらに話したらいいかな？と考える機会にもなります。</p> <p>子どもたちを守る保健室に、男女2人がいるっていいですよ。</p>			
56	40代	女性	女性管理職
<p>部門長に新しく女性管理職が就くことになり、無意識のうちに、「どうせ独身（子なし）でしょ」と思い込んでいたが、実際は「既婚、子あり」だった。</p> <p>当時私の職場は、ブラック企業のそれに近く、規則で家に帰らされるものの、平日は家で夜中近くまで働き、週末もパソコンを開くことから始まっていた。当然、その職場でのしあがるには、男性でも私生活を犠牲にしてガムシャラに働かないと難しかった。女性管理職もいるにはいたが、私の知る限り、独身もしくは離婚者で、子持ちの女性は皆無だった。夫婦円満で子供が2人もいて時短勤務した者が管理職になる場合、会社が外向けに女性管理職を登用していることを見せるためのポーズだと思っていた。</p> <p>早くこのような好事例に驚くことのない、普通のこととなる世の中になってほしい。</p>			
57	30代	女性	自分は果たして『良い奥さん』なのか？
<p>自分は教員の仕事をさせて頂いています。『教科は？』と問われ、答えると必ず返ってくる定型句があります。なので私はその質問に答えたくないのですがそれもいけません。</p> <p>『料理上手なんだね、いいお母さんになるね、家事得意なんだね』</p> <p>夫には『良い奥さん貰ったね』</p> <p>もうわかりますよね。この教科指導に携わらせて頂いているからと言って、家庭人として、母親として完璧なのか、良妻賢母なのか。自分の日々の生活を振り返ると頭を抱えます。毎日の生活、小さな子の世話、自分の仕事、家の仕事で精一杯で決して誇れる生活はできていません。</p> <p>年配の方からは『男の子も料理作るの？家庭科やるの？』と質問される事もとても多いです。男女共修になって、もう何年経つのでしょうか。</p> <p>時代は大きく変わり、男女共同参画社会、男も女も関係なく……とうとう昨今。なるほど私の労働は結局は良妻賢母教育としてしか捉えられていないのか、と感じる場面に多々出会い、なんとも言えない気持ちになります。</p> <p>私は仕事は一生懸命やりますが、家事が好きでも得意でもありません。そんな人も中には居るのですがなかなか理解されがたい、ある意味職業差別的な所もある様な気がしました。</p>			



番号	年代	性別	タイトル
58	30代	女性	夕方以降の会合への出席
<p>コロナ禍ですっかり減ってしまったが、夕方以降など就業時間以外の会合（会議、歓送迎会といった飲み会など）へ出席したとき、「今日はお子さんは（旦那さんが見ているの）？」と、軽い挨拶代わりによく聞かれることになんとか違和感を感じるようになった。男性の人が同じ質問をされているのはあまり見たことがないなあ。でも、自分も男性の同僚には聞いたことがないので、私自身にも“夜は母親が子供を見るもの”という意識があると気付いた。</p>			
59	50代	無回答	自分の仕事をしなさい
<p>約30年ほど前、初任で勤務した職場で、朝、同じ部署の先輩方のお茶を淹れていた時に女性の上司から言われた言葉です。「お茶はそれぞれ自分で入れて飲むから淹れなくていいのよ。そんな時間があつたら自分の仕事をしなさい。」その上司の方は、私の母親と同じ世代の方でした。地方で生まれ育ち「お茶は女性が淹れるもの」と当たり前のように思っていた自分にとって、お茶を淹れることはあなたの仕事ではない、と断言した先輩の言葉はとても新鮮でした。</p>			
60	30代	男性	あれ？いい人だ
<p>上司が異動になり新しい人が来ることになった。その人は、年齢的にもそのポジションに入るには若く、さらに女性。絶対に上昇志向が高く、気が強く、上の人のご機嫌伺いするタイプとと思っていた。いざ異動してきて話すと、気さくでフレンドリー。いろいろ考えてたけど、むしろこんないいバランス感の上司は初めてだった。役職や年齢、性別で、いつのまにかその人の人物像を決めつけてかかってしまっていた。</p>			
61	40代	女性	それ、隣のお父さんにも聞いてね
<p>コロナ禍前、まだ子どもたちが保育園に通っている頃に職場の飲み会に行くと「今日、お子さんは大丈夫？」とよく聞かれた。大丈夫だから来てるんだけど… 隣には同い年の子を持つ男性の同僚がいるがそちらには誰も聞かないから私が「なんでこっちは聞かないの？」と言うと皆、キョトンとしてしまう。こういうところ！</p>			
62	30代	男性	男性も育休が当たり前の時代
<p>妻が妊娠したことを職場に報告し、上司に2週間の育休を取りたいと相談したら、「2週間は短くない？」と言われた。その後、妻とも相談して、2ヶ月の育休を取った。 赤ちゃんのお世話は想像以上に大変で、2ヶ月でも育休は短いと感じたが、長期間、職場を休み、夫婦二人で育児をできたことが本当に幸せだった。</p>			
63	40代	女性	今時の男子は車の免許ない…
<p>わたしは40代後半の女性ですが、周りの同世代たちよりも男性だから、女性だからとかはあまり思わない方でした。が、ついこの間、仕事で数名選ばれて地方に行くことになりました。40代女性（わたし）と50代の女性と男性、20代の男性、4名が一組になり、地方の企業を車で一日かけて回ることになりました。 地域が広いので4人一組で車をレンタルして回るようになったんですが、50代の男性に「この広範囲を俺一人で運転するのは酷だから、あなた途中で変更してください」と言われて、「えっ、20代の男性は？」と返したら、「あの子、運転免許持ってないんだよ」。 その時、わたしは「えー、メンズなのに運転免許持ってないんですか〜？」って驚いてしまいました。 男女役割分担性などは理解力があつたつもりでしたが、これこそ、車は男性が運転すべきと無意識に思い込んでいたことに気づいたわたしでした。</p>			



番号	年代	性別	タイトル
64	20代	男性	お休みの日に仕事に向かう人を見て
<p>3連休の中日に私は朝から電車に乗ってお出かけをしました。仕事に向かう人を電車内で見たとき、私はふと「休みの日にまでサラリーマンやお父さん、いつもありがとう」と思いました。</p> <p>その後、この「無意識の思い込み」の企画を見て、私は無意識に「働く人＝男性」と考えていたことに気づきました。働いているのは男性だけではありません。性別は関係ないということを改めて認識しました。</p> <p>改めて言います。「3連休の忙しい時期に働いていただいたみなさん、本当にありがとうございます。明日からは私が仕事を頑張ります！」</p>			
65	17歳以下	女性	単身赴任と聞き勝手に想像すること
<p>これは数年前のお話。友達が「今度親が3年くらい単身赴任で遠くに行っちゃうんだよね。」と言った時、私はてっきりその子の父親が行くのかなと思った。だから「お父さん3年もないの寂しいね。」と友達に言った。</p> <p>そしたら「違う、単身赴任行くのお母さんだよ。」と言われた。その時は「そうなのか、先言ってよー。」と軽く受け流した。私は知らず知らずのうちに女性は家事、男性は仕事という考えを持っていたのかもしれない。そう思うと、少し自分が怖くなった。</p>			
子ども・若者部門			
66	20代	女性	「女子大」だから。
<p>私は女子大に通っている学生です。女子大の学生は、周囲から、いわゆる「女の子らしい女の子」という偏見を持たれがちだと感じています。</p> <p>実際、私は次のような体験をしたことがあります。アルバイト先で制服が破れてしまい、手縫いで直していると、一緒に働いている職員に、「お裁縫してるの？女子大に行ってるんだもんね。」と言われました。</p> <p>また、ある懇親会に参加した際には、「女子大の女の子と話せて嬉しい」と言われました。</p> <p>女子大に通っているからといって、みんながいわゆる「女の子らしい」学生ではありません。学生一人一人に個性があります。女子大に通っていても、共学校に通っていても、みんな同じ「学生」です。その人の大学で判断するのではなく、ちゃんと個人を見て欲しいと思います。「女子大だから」という偏見が無くなることを切に願っています。</p>			
67	30代	女性	女の子なんだから
<p>私が大学4年の就活生だった頃、母と揉めました。母は無名の民間企業に入ってほしくないあの地元での就職をしてほしいなど干渉して来たのです。合同企業説明会の相談コーナーにてその悩みを打ち明けると“お母さんが気に入った所が見つかるまで頑張れば”の他“女の子なんだから親元で暮らした方がいい”などとも言われました。就職活動は自分の生き方を決める大切な活動です。場合によっては親の反対を押し切る必要だってあるでしょう。しかし女性は家族と不仲になってでまで働くなという考えがあったのかと感じました。</p>			
68	50代	女性	夢について
<p>私の夢は、「宇宙へ行きたい」だ。その夢を小学生の時に話したら、周りから「女の子らしくない」という反応をされた。男子なら「素敵な夢だね」なのに。女の子は、お嫁さんや看護師さんとかじゃないと、ダメなのでしょうか？その後、航空宇宙工学科へ進学しましたが、母親は学校の先生へ「女の子らしくなく、嫌だ」とか言っていたようだ。ちなみに、理系は女性は苦手とかいう意見も、よく分かりません。女性が理系へ進まないのは、幼少期のこのような周りの環境が影響しているのでは？と思う。</p>			



番号	年代	性別	タイトル
69	17歳以下	女性	どうおもう？
<p>わたしは、みずいろがすきです。</p> <p>ようふくをかうおみせも、ぶんぼうぐをかうおみせも女の子ようは、よくぴんくのものがおおいです。ぴんくいろはきらいじゃないけれど、みずいろのほうがかわいいとおもっています。</p> <p>おかあさんもみずいろがすきなので、みずいろがすきになりました。でもヨーヨー一つでしっばいして一つもとれないと、女の子だからぴんくがいいねとわたされます。おまけでくれるふうせんもぴんくをわたされます。せつかくわたしてくれたのに、みずいろやおがいいといえせん。</p> <p>なんで女の子はぴんくなんでしょう。わたしの小学校ではおどろぐばことか上ばきいれはみずいろです。男の子も女の子もみんなおなじみずいろをつけています。男の子よう女の子よときまっていけないのがうれしいです。</p>			
70	17歳以下	女性	私もあのおもちゃで遊びたい
<p>私は幼い時、かわいい女の子のおもちゃよりもお祭りで売ってる拳銃やプラレールがとても魅力的に見え、それで遊ぶのが好きでした。でも、周りの女の子はおままごとをしたりお人形で遊んでいて、何となく保育園では塗り絵などして過ごしていて本当は私もプラレールなどで遊びたかったのに恥ずかしくてできなかった記憶があります。</p> <p>その分、家では親がプラレールなどを買ってくれて周りの目も気にせず遊べてすごく楽しかったんです。</p> <p>そこから大きくなり友達と話しているとよく「幼い頃は女の子の見るようなアニメを見たよね」とか「アニメのキャラクターの変身する可愛いおもちゃ沢山持ってた〜」とか話していて、私は話についていけずいつも自虐的に「私って男の子みたいなおもちゃ好きなんだよね〜笑」と、ただ小さい子が楽しく遊べるはずの何も恥じる必要のないおもちゃでさえ自然と男女で分けられていてモヤモヤしました。</p> <p>私は今の小さい子たちはそんな思いをせず自分の遊びたいもので遊べるようになればいいなと思います。</p>			
71	20代	無回答	どれがいい？
<p>私は飲食店でアルバイトをしている。お店では、「お子様セット」を注文したお客様に、おまけでおもちゃをプレゼントすることになっている。</p> <p>お店が忙しいときに子供にラインナップを説明する際、つい、「“男の子向け”の車や新幹線のおもちゃと、“女の子向け”の〇〇や△△のおもちゃがあるよ」と言ってしまう。毎回ハツとする。</p> <p>どのおもちゃがどの性別に適しているかなんて関係ないし、その子供が純粋に好きなものを選ぶべきなのだ。</p> <p>それから私は、「今はこのおもちゃがあるけれど、どれがいいかな？」と子供に問いかけるようにしている。ニコニコと楽しそうにおもちゃを選ぶ子供の姿に、私は元気をもらうのだ。</p>			
72	20代	女性	女の子だからピンク？男の子だから青？
<p>先日、夫の親戚に子どもが生まれたという嬉しい報告が入りました。</p> <p>私は早速、夫と出産祝いを通販で探し始めました。9か月頃から幼児頃まで使えるマグにしようと思い注文画面へ進み、カラー選択で「ピンク」「黄色」「ブルー」とありました。</p> <p>私は「（赤ちゃんが）女の子だからピンクでいいよね？」と言うと、夫が「今はそういうのじゃないんじゃない？女の子でも青が好きだったりするし」と言われてハツしました。</p> <p>たしかに…と。女の子だからピンク、男の子だから青、という無意識の思い込みがありました。夫と相談し、どちらでもない「黄色」というカラーを選びました。</p> <p>プレゼントはとても喜んで頂けました。</p>			

番号	年代	性別	タイトル
73	40代	女性	どんなオモチャが好き？
<p>息子と娘、それぞれが使わなくなったオモチャを同僚のお子さんたちに譲ろうと思いついたときのこと。男の子がいる同僚にはブロックやパズル系を、女の子がいる同僚にはぬいぐるみやごっこ遊び用のオモチャをあげようかなと考えていた自分に気がきました。どの子がどんなオモチャに興味を示すなんて、聞いてみないとわからないはずなのに。思い返してみれば、それらのオモチャを我が子に買い与えた時も性差の思い込みに囚われていなかったかなと、自戒の念を抱いた出来事でした。</p>			
74	20代	女性	秘密の質問と旧姓
<p>最近、なんたってインターネットの時代。とても便利だけど、IDやらパスワードやら覚えきれなくて何だっけ？なんてこともしょっちゅう。だから、最初の登録の時に「秘密の質問」を設定して、パスワードが分からなくなっても本人確認ができるようになってきていることも多い。</p> <p>その秘密の質問は、ペットの名前や出身小学校など、本人しか知り得ないものばかりだけど、結構な割合で「母親の旧姓は？」なんて質問がある。うちの両親は母方の姓で結婚しているので、母に旧姓はない。あえて母親と明記しなくてもいいのに。</p> <p>最近の風潮から特に一流の企業の広告は、明らかにジェンダーを意識した表現が増えているけど、秘密の質問までは気にも留めてないことでしょう。</p> <p>ささやかな抵抗として、いつもその質問を選択し、答えを母親の姓（現在の私の姓）にしています。そんなの、大企業がいちいち見てるはずもないのだけれど。</p>			
75	30代	女性	自分の首を真綿で締める
<p>産休育休で仕事をお休みしてその間はほぼ専業主婦でした。</p> <p>頭の中でどこか「専業主婦」だから家事も育児も自分一人でやって夫に頼ってはいけなと思い込んでいて、自分がトイレに入ったり手が離せない時、</p> <p>夫に子どものことをお願いすると気が引けていました。</p> <p>しかし姉の夫が休日に子供の面倒を一人でみているという話を聞き、</p> <p>私の夫も子どもの父親であり、専業主婦とか関係なく子どもと過ごす権利と責任があることに気が付きました。</p> <p>勝手に「夫にはできない」「頼ってはいけない」と思い込んでいました。</p> <p>夫本人もピリピリ家事をしている私に何も言い出せなかったようです。</p> <p>苦勞する事や疲れているのが美德で、楽をしたり頼る事が悪だと制限をかけて真綿でじわじわと首を絞めていたのは自分自身だったと気づいた衝撃は今でも忘れません。</p> <p>今は3歳の娘と1歳の息子を保育園に入れて復職しました。</p> <p>保育園の行事や健診なども夫が休みを取りできる限り参加してくれます。</p> <p>できる人なのになんでできないと思いついていたんでしょうか。</p> <p>先日保育園参観日にどちらが参加するかを夫婦で競って私が勝ちとり、次回は夫が参加することになりました。</p>			

番号	年代	性別	タイトル
76	30代	女性	子供服の区別
<p>娘が新生児期を抜けてTシャツ、ズボン、スカート、ワンピースなど色々な服を着せられるようになりました。お洋服のお買い物は店舗でもオンラインでもよくするのですが、『女の子』『男の子』とカテゴリ分けをされているのに少し違和感を感じています。</p> <p>0～1歳であれば親の主観で選んで着せていると思いますが、個人的には、服や持ち物、考え方など「女の子だから〇〇」「男の子だから〇〇」といった固定概念は出来るだけ伝えないようにと思っています。</p> <p>ですが、身の回りのものが男女でカテゴリー分けがされている中でそれを心がけるのは簡単ではないかなと感じております。実際、男の子コーナーで買ったTシャツを着せて出かけると、周りの人に男の子と思って声をかけられたりします。性別の従来のイメージがまた強くあるのだなと感じました。</p>			
77	30代	女性	お母さんだから分かる？
<p>共働きで、結婚後もパートナーとフラットな関係で上手くやってきたつもりでした。しかし妊娠出産を機に、パートナーとの間に違和感を覚える事が格段に増えました。</p> <p>初めての妊娠出産は、とにかく未知の世界です。自分の身体から人間が産まれることも不思議で、産み方も知らない子育て方も知らない。身体の中で赤ちゃんを育てるのがたまたま女性だったというだけで、産んだ後の育児に関して男性と女性は同じスタートラインにいるはずで。</p> <p>毎日、この儚い存在を生かすために動いて、調べて、誰かに聞いて、なんとか命を繋いでいます。それだけ必死に取り組んでいるのに「母親に抱っこしてもらおう方が安心した顔してる」「母親だから分かるんだね」など、女性だから当たり前出来るのだという言葉に酷く傷つくという事が、当事者になってみて分かりました。</p> <p>「お母さんだから、何で泣いてるか分かるんだね」相手を褒めるつもりで、自分も言ったことがあります。お父さんじゃ気がつかないね、と。</p> <p>今ならこの無意識の言葉が、どれだけ双方を傷つけていたのか分かります。子育てに、子供と向き合うことに、「親」という存在に、女性も男性も関係無かったのです。</p>			
78	20代	女性	手伝う、とは。
<p>私は新米ママです。</p> <p>『今どき育児は夫婦がするもの！夫婦二人三脚で子育てをしていこう！』と出産前から意気込んでいました。</p> <p>出産から数ヶ月…夫は主体性をもって育児をしています。</p> <p>新米ママ友達とお話するときに、『夫はどのくらい育児してくれる？』という話題に必ずなります。</p> <p>私は、『結構手伝ってくれてる～』と答えます。</p> <p>ここでふとモヤッします。『手伝ってくれてるって、育児は夫婦でするものなのに、手伝うって表現は変だな…』と。</p> <p>私の中にも、もしかしたら『育児は妻』という固定観念があるのかも。と思った瞬間でした。</p>			
79	30代	女性	育児を頑張っているのはママだけ？
<p>1歳と0歳の子どもがいる我が家。</p> <p>上の子の遊び場を見つけない、と思い夫と、子ども2人を連れて保育園の室内開放へ。すると、そこにいた先生から『ママ、育児に疲れたら、いつでも一時保育を使って！』と言われました。出産を終えて間もない私にはとても嬉しい言葉でしたが、そこには育児も仕事もいつも一緒に頑張ってくれている夫もいました。夫がその先生の言葉をどう受け止めたのか分かりませんが、育休をとらずに仕事を続けながらも、家に帰ればずっと子どもの為に過ごしている夫に、なんだか申し訳ない気持ちになりました。</p>			

番号	年代	性別	タイトル
80	30代	女性	ランドセルの色は何色？
<p>来年から小学生の娘がいます。 ランドセルの色は深緑を希望しています。 深緑は男の子のランドセルが多く、男女共有のデザインの物を探すのに苦労しました。 そんな娘ですが、「黒のランドセルは男の子だよ！ピンクは女の子の色だよ！」と言ったことがありました。 昔は今のようランドセルの色が沢山無かったので、私自身は黒は男の子、赤は女の子というイメージが強いのが実際のところでした。 しかし、時代は変わりジェンダーレスな世の中になりました。そのため、娘にはそのような固定観念を持って欲しくないと思っています。 「女の子も男の子も何色が好きでもいいんだよ。だから男の子がピンクのランドセルでも、女の子が黒のランドセルでも素敵なんだよ。」と答えました。 幼少期に植え付けられたイメージを払拭することは簡単なことではありません。 男の子の赤ちゃんが生まれた我が家ですが、ピンクのランドセルを選んだらどんな気持ちになるのだろうかとふと考えてしまいました。</p>			
81	30代	女性	第一子誕生
<p>子供が生まれる前から主人は育休はとらないと決めており、母が子育てフォローにくるといこともあってか特に不安はありませんでした。 母に甘えて食事は三食作ってもらっていました。 私は洗濯を担当し、一日二回の洗濯干しと畳む毎日です。それに三時間おきの授乳やおむつ交換、食事や衛生品の買い出しを母と二人でやっていました。 よく考えてみたら、主人は家事をなにもしていないことに気付きました。 産前より産後の方が楽だねー！ なんて平気で言います。そんな主人の一言にイラつきながら帝王切開の傷の回復を待ちながら過ごしておりました。 区の産後の助産師さん訪問にて、 「三時間おきの授乳の夜中分は全て旦那さんにやらせなさい！辛さをわかってもらうというより、お母さんの身体がボロボロで貧血も改善されないと伝えなさい！子育てはママがやるんじゃなくてパパがやってもいいのよ！」 と言われました。目から鱗でした。 自分がやらねばと思い、子供に精一杯で主人へ手伝ってもらうのは気が引けておりました。手伝うのではなく、二人でやるものという言葉に驚きと安心を感じました。 今ではお風呂と夜の寝かしつけと、夜中の授乳はパパの担当です。</p>			
82	30代	女性	子供の頃先生に言われた一言
<p>中学生の頃の話です。生徒会活動にも参加するような、活発な女子中学生でした。 勉強は得意な方でしたが、ある日面談で男性の担任の先生に「大人になると女子は男子に成績抜かされるからなあ」と、可哀想に、というニュアンスで言われました。 そんなことあるんだ、と正直ショックでした。 私はそれを糧に逆に負けたくない、と更に勉学に励み、大学院まで進学し無事就職していますが、あの言葉で人生を諦めてしまう女の子もいるだろうな、と心配になります。自分の子には、無駄なジェンダーバイアスを植え付けない教育を期待します。</p>			

番号	年代	性別	タイトル
83	20代	女性	つい言ってしまう
<p>昔から子供を産み育てるのが、ひとつの夢であった私は、20歳を過ぎた頃から、子供が産まれたら何をするか、どんな方針で子育てをするかなど常々考えてきました。その一つとして、LGBTの事も考慮した子育てをしたいと思い、男性らしさ、女性らしさなどの偏りが出る言葉はなるべく避けようと思っていました。</p> <p>そんな私ですが、去年男の子を出産し、子供が動き回れるようになった頃、子供が頭をぶつけて泣いてしまった際に、「男の子なんだから泣かないの」とつい言ってしまいました。</p> <p>私自身「女の子なんだから…」という風に親に言われてきたのもあると思いますが、いくら気を付けていこうと思っても、無意識下ではある意味男女差別しているんだなと感じてしまいました。</p>			
84	40代	女性	おにいさん、おねえさんはどっち？
<p>3歳の子供と知育ドリルと一緒にやっていた時。「おねえさんはどちらでしょう？」という問題があり、一人はショートカットに長ズボン。もう一人は、長い髪をポニーテールにして、ピンク色のスカートをはいていました。</p> <p>悩みに悩んでいた子供が指さしたのは、ショートカットのおにいさんの方でした。ショートカットでズボンのおねえさん、確かに普通にいます。最近ポニーテールでスカートを着たおにいさんだって、少なからずいるかも。</p> <p>ジェンダー教育は、子供向けにもアップデートが必要では？</p>			
85	40代	女性	バックパッカー
<p>学生の時に、もし男の子に生まれ変わったら何をしたいか尋ねられ、世界一周をバックパッカーでやりたい。と答えていました。チャレンジをしない事を、女の子一人でバックパッカーは危険だと、無意識のうちにジェンダーを理由にしていた事に今になり気づきました。身体的に性別が違っていたら果たしてチャレンジしたか、あの時に無意識に選択の幅を狭くしている事に気づいていたら、「女子一人でバックパッカー」のハードルを乗り越えたか、性格を考えるとどうしていたのか興味深いところです。</p>			
86	20代	女性	ジェンダー問題って男女間だけの話？
<p>私は同性愛者。隠していないから、このことは親を含め、私に関わる人ならみんな知っている。「気持ち悪い」とか思われているかもしれない。でも、カミングアウトしたからといって、それが理由で私から離れていく人は一人もいなかった。塾講師のバイトをしているので、教え子に話したこともある。私がレズだということを知っている生徒は現在40人くらいいるけれど、「気持ち悪い」という反応をしていたのは今までで一人だけ。生徒たちが親に言わなかったかもしれないけれど、親からのクレームも特にない。ちなみに、私がレズということを知ったあとにこっそり「私もLGBTQの当事者です」って教えてくれる生徒も一定数いる。</p> <p>LGBTQの話ってなぜかジェンダー問題とは別にされることが多い。だからこそ、私は敢えて問いかけたい。ジェンダー差別が社会全体の問題だと言われている今、LGBTQが社会全体の問題ではない理由は何ですか、と。</p>			
87	20代	女性	世間の誤解
<p>休み時間、友達と談笑していた時のことだ。「うちは単身赴任だから夕飯はいつも親とふたりなんだ」と言うと、友達が「お母さん、大変だね」と言ってきた。実を言うと、うちは父が主夫をし、母が正社員で働いている。それは物心ついた頃からなので全く違和感がない。しかし世間ではまだ単身赴任は父親がするという思い込みがあるようで、誤解を招くことが多々ある。たとえ主夫でも父の作ったさばの味噌煮やカレーライスが天下一品だし、トラック運転手の母だって、勤続二十年無遅刻無欠勤である。そんな両親は私にとって誇りであり、自慢の存在。だから皆にわかってもらいたい。立場や役割が違って、家族を思う気持ちは父も母も同じだったこと。</p>			

番号	年代	性別	タイトル
88	20代	男性	長男の私が必ず家業を継ぐ！？
<p>私は長男です。妹と姉がおり、家は自営業を営んでいます。私は将来的に家業を継ぐ気はなく、自分自身やりたいこと、叶えたい夢があります。幼い時より、父に代わっていずれ家業を継ぐのが当たり前、遅かれ早かれ父の後継は当然、私であるというプレッシャーを家庭内外から受けてきました。周囲から言われるのが、とても辛いです。将来の選択は、私自身で決めたいですし、私を含めて3人も「後継候補」がいるなら、話し合うべきだと思います。</p> <p>こういった当然の、無形圧力には男女に対する古い価値観が今尚あるように感じます。</p> <p>別に姉や妹が継いでもいいはずですが。2人は、私と違い継ぐことに決して否定的ではありません。</p> <p>しかしながら、家業の長年の歴史を振り返っても、女性社長だったことは、歴史上一度もありません。当然のように長男＝「男」が継ぐというようなこの風習は、おそらく国内のどの職種・事業にもあるのではないのでしょうか。父自身も「娘に継がせられるか。世間体もあるのに」と話しています。男だから、女だから、という日本独自の男尊女卑の固定概念の最たる例ではないのでしょうか。この時代、男性よりも収入を稼ぐ女性もおり、性別の差別はないはずですが。</p>			
89	17歳以下	男性	サッカーの試合
<p>僕が小4のときに、サッカーの試合をしました。相手チームに、ながい髪を後ろでお団子みたいにくっつけた子がいました。その子にマークにつかれ、僕は結構おさえられました。試合が終わった後、帰りの車の中で、親に「女の子におさえられて情けない」といわれました。僕は、試合の過程でその子が男の子だと知っていたので、「あの子男の子だよ」と言いました。すると親はびっくりして、その後は何も言いませんでした。僕はここに2つの無意識の思い込みがあると思いました。一つは、髪の毛が長い子は女の子だと思っていることです。2つ目は、男の子が女の子に負けるのは恥だと思っていることです。これが僕の無意識の思い込みのエピソードです。</p>			
90	50代	男性	女性のごみ収集員
<p>女性のごみ収集作業員が、可燃ごみを収集車に積み込んでいたところ、小さな女の子が「女の人なのにごみを集めてる～」と指差しながら、大きな声で言っていた。その作業員は、「仕事に男も女もないんだよ」と優しく教えていた。小さい頃から無意識に、男らしさ、女らしさを固定観念として植え付けられていると感じた。</p>			
91	30代	女性	おもちゃ選び
<p>女の子だからプリンセス、男の子だから乗り物や戦隊ヒーローってくりはもう古い気がします。</p> <p>男の子だってプリンセスのおもちゃで遊ぶし、女の子だって車で遊ぶし、男女で分ける必要ないと思う。</p> <p>子供が小さい頃、ピンクのぬいぐるみを持って出かけた時に男の子なのにピンク持ってるの～？女の子みたいだねと声かけられた事があります。</p> <p>え？って感じでした。</p>			
92	17歳以下	女性	Girl Power
<p>私は、管理栄養士を目指している高校生です。料理が好きで、お弁当や、お菓子といった料理の写真をSNSに載せていました。コメントには、「女子力が高い！」といったコメントが溢れていて、私はそんな反応を嬉しく思っていました。しかし、友達が私のSNSのコメントを見て言いました。「女子力って言葉、女はこうあるべきって押し付けてるみたいで嫌。」私はこの言葉を聞いてハッとしました。そして、女子力って何なのだろう、という疑問が残りました。そんななか、Girl Powerという言葉を見て見かけたのです。女子力を英語にしたものかと思いましたが、気になって調べてみると、女性は自分の好きなように生きるべきという考え方に基づく、女性の影響力のことだと分かりました。そして女子力と真逆の意味に驚きました。Girl Powerが溢れる管理栄養士を目指してより勉強に励みたいです。</p>			

番号	年代	性別	タイトル
93	17歳以下	女性	男女で授業内容が違います
<p>私の学校では、「芸術」という名前の特別な時間があります。この時間、女子は華道と茶道と家庭科、男子は剣道とICTの授業を受けました。学年によって内容は少し違い、今年も女子もICT、男子も家庭科を受けています。しかし、全体を通して見ると、女子のICTのコマは男子より少なく、また剣道などは1度も受けたことがありません。男子は華道と茶道を受けたことがありません。性別によって習うことが違うのはモヤモヤするし、なぜこのような仕組みになっているのか意図が汲めません。おそらく先生方の無意識の思い込みによるものだと思います。これが当たり前のように行われているのが不思議です。</p>			
94	17歳以下	女性	制服
<p>中学2年生の時、インターネットで「制服がない学校」と調べて出てきた高校を志望校に決めました。中学校入学時の採寸で、女の子はセーラー服、男の子は学ランの場所へと自然に誘導されたことに違和感を覚えたからです。私は心も身体も女性ですが、スカートをはくのがすごく嫌いでした。</p> <p>高校では入学式等のちゃんとした行事には自分でなんちゃって制服などを買って正装をしなければいけなかったのですが、もちろん私はズボンの制服を選びました。両親は似合っているとってくれたのですが、祖母の家に制服姿を見せに行った時、「あら、どうしてズボンなんか履いてるの!? ばあば●●ちゃんのかわいい制服姿見れると思って楽しみにしてたのに。」と少し戸惑った表情を浮かべた姿を今でも鮮明に覚えています。</p> <p>現在制服を選べる学校が増えつつありますが、それでもやはり、女の子の制服はスカートだろうという思い込みが世の中残っているなと感じました。</p>			
95	40代	女性	志望校受験を阻んだもの
<p>中学3年生の時、高校受験の目安に内申点が使われていました。男女で内申点の基準に差があり、いずれの高校も男子より女子の内申点は高く設定され、同じ内申点の場合、女子は志望校をワンランク下げるように中学で指導されていました。内申点に差があるのは「男の子は高校に入ってから（学力が）伸びるから」。それが先生や親の口癖でした。当時は、そんなものなのかなと思ってしまっていたけれど、女子は伸びずに男子は伸びるなんて根拠のないこと。自分の子どもたちには、性差で進路を阻むような真似はしまいと固く心に誓っています。</p>			
96	20代	女性	容姿が良くなければ女性は勉強に打ち込むべき
<p>中学生の頃、おしゃれをして遊びに行くのが大好きでした。ちょうどメイクもし始めたところでした。しかしあまり勉強には打ち込んでおらず、それを見かねたのか、父親から「お前は顔がダメだから勉強しろ」と言われました。子供に勉強をして欲しいと思うのに、顔を理由にするのはおかしいと思います。夢中になって着飾っても無駄だ、ということも言いたかったのかもしれませんが、これは私が女の子だったことも関係していると思います。女性は求婚されるような魅力的な容姿でいることが望ましく、それが難しいのなら自活できるように勉強して高学歴になって良い会社に入るべき、という思い込みがあったのだと振り返ります。しかし、性別関係なく、人は自活できるよう、勉学も家事も身につけることが望ましいはずで、性別、そして容姿を理由に子供に勉強をするよう強要することがこれ以上起こってほしくないと願っています。子供と話し合い、納得した上で子供の意思で勉強することが良いのではないのでしょうか。</p>			
97	17歳以下	女性	ガタイのいいゴールキーパー
<p>小学生の頃、初めてサッカー部に入り、サッカーを体験しましたが、サッカーは男性がやるスポーツだと思っていて、特にゴールキーパーはがたいの良い男性が行うという事を小さいころから常に思い込んでいました。しかし、サッカー部に入部してみると女性の先輩がゴールキーパーを担っていて、女性でもゴールキーパーができるのだと知りました。</p>			



番号	年代	性別	タイトル
98	17歳以下	男性	宿題の丸つけを父親がすると変？
<p>うちの家は、学校の宿題の丸つけやプリントのチェックをするのはお父さんがしています。</p> <p>ある日、先生が丸つけについて少し間違ってたから「お母さんにこうするように言っておいてね」と言われたので、「宿題はお父さんが丸つけしています」と言うと、「え？お父さん？お母さんじゃなくて？お父さんなの？なんで？」と何度か聞かれました。</p> <p>その事を家に帰ってから言って、一般的には母親が丸つけをしたりチェックする事が多いから、先生もそう思ったのかな？とみんなで話をしました。</p> <p>うちの家では普通だったけど、先生にとっては父親が丸つけをする事は普通じゃない事だったんだなと思った出来事でした。</p>			
99	30代	女性	リケジョ？
<p>子供の頃から機械いじりが好きで自然な流れで大学は機械工学科に進学。周りからは「女の子なのに珍しいね」や「何で機械工学を選んだの??」など聞かれることが多くてびっくりした。世間的には女だと文系学部を勧められることもあることを知らなかった。もし周りに自分の興味や進路を性別を理由に否定されていたら、無意識の思い込みから今の進路を選んでいなかったかもしれない。親や周りに否定されずに自分の好きな道を進めたのは運が良かったのだと思う。</p> <p>最近「リケジョ」なんて言葉もあるみたいだけど、そんな言葉がなくなるくらいに性別に関係なく進路が選べるようになると思う。</p>			
100	30代	女性	男の子は青？女の子はピンク？
<p>仕事の一環で、保育園で活動をした時のエピソードです。</p> <p>子どもたちと早く仲良くなりたいと思い、折り紙で簡単なプレゼントを作って持っていくことにしました。男女の人数は事前に聞いていたので、男の子へは「青」の折り紙で手裏剣や星を、女の子へは「ピンク」の折り紙でハートやリボンを人数分作り、保育園へ向かいました。</p> <p>「みんなにプレゼントがあります！男の子は青、女の子はピンクのものを取ってね！」</p> <p>私の言葉に、目を輝かせて集まってくる子どもたち。みんな喜んで折り紙を手にとってくれましたが、その中にひとり、あまり浮かない顔の男の子がいました。</p> <p>「ピンクの手裏剣はないの？」</p> <p>その言葉にハッとしました。男の子はみんな青が好きで、女の子はみんなピンクが好き。そんな無意識の思い込みに気がついたので。</p> <p>それからは、子どもたちに何かプレゼントする時には、色も形も様々な物を用意するように心がけています。</p> <p>ピンクの手裏剣があってもいい、青や緑のリボンがあってもいい。そのことを気づかせてくれた子どもたちに感謝しています。</p>			

